

第37号

発行所 大阪市史跡 龍溪禪師墓所  
 靈 龜 山 九 島 禪 院  
 ☎550-0022大阪市西区本田3丁目4-18  
 ☎06-6583-2725  
 発行人 住 職 奥 田 啓 知 (智證)



# 米同時多発テロ

― パレスチナ問題の解決が大事 ―

九月十一日の米国中枢に対する自爆テロ攻撃が始まった今回のアフガン戦争は、首謀者のウサマ・ビンラディンの拘束とテロ組織アルカイダの撲滅、そして彼をかくまうタリバン政権崩壊をめざす連日の空爆と北部同盟の大攻勢の結果、首都カブールが陥落し、タリバンは根拠地カンダハルに追い詰められています。(十一月十八日現在)

今回のアフガン戦争は、米中枢同時テロに対する報復ではなく、テロリズム撲滅に向けての新たな戦争であるとブッシュ大統領は語っていますが、この戦争は文明の対立、あるいは宗教の対立という側面を否定できません。

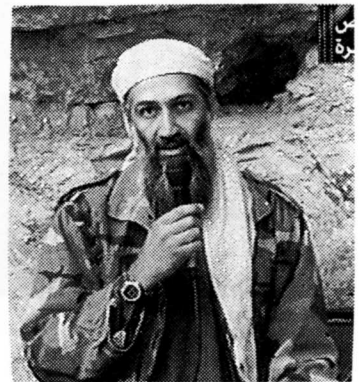
キリスト教とイスラム教とは同じ根から発生した兄弟宗教ですが、長い間近親憎悪の歴史を持ってきます。二百年にわたる十字軍の戦いや近代科学文明を生んだ西洋キリスト教世界は、その文明の力によってイスラム諸国を植民地にしました。また第二次世界大戦直後のイスラエ

ルの建国は、二千五百年前にここにいたというユダヤ民族が突然やって来て、現住のアラブ民族を追い出しました。その結果パレスチナ問題が起こったのです。

ようやく、イスラエルとアラブ社会とはクリントン大統領の時代に和平条約が締結されましたが、イスラエルは無視し続けイスラエルを後押しするアメリカに對し「聖戦(ジハード)」におよんだのです。

そのような背景を無視してはこの戦争に勝ったとしても、問題の解決にはなりません。そもそも、両宗教はその母体であるユダヤ教をふくめて一神教です。

一神教の考え方は、唯一絶対の神の存在を説き、神の加護により魂の救済を教えています。それに対して仏教はあらゆる絶対的なものを否定しています。絶対不変の事象などはなく、すべては変化生滅するとして「無常」を主張し、永遠不滅の自我は存在しないと説いているのです。そして、あらゆるものの存



ウサマ・ビンラディン

在の原理を「縁起」の思想で説明します。すべての物事は一定の原因の結果としてあり、またその因を補助する縁によって生起している。だから、その因と縁が変われば、すべても変化する相対的な存在であるとしたのです。

アメリカが巨大な軍事力で、一人のテロ首謀者を捕らえることができて、原因であるパレスチナ問題を解決しない以上、第二、第三のビンラディンやタリバンが出て、核兵器や生物兵器を使う大規模なテロがアメリカやアメリカを支援する国々に起こることは火を見るより明らかでしょう。

お釈迦さまは自国を滅ぼされ親族を皆殺しにされましたが、その憎悪の連鎖の業を断てと説かれました。パレスチナ問題解決に努力するとともに、お釈迦さまの智慧に学ぶことこそ、大事なことではなからうかと思

阪神西大阪線難波延伸工事・平成十五年に着工決定!

# 第八回修養会ご報告

## 九十二翁も元気にご参加

十一月四日快晴の下、第八回修養会が行われました。本年は古都奈良の黄檗寺院二ヶ寺と平山都夫画伯の大唐西域画鑑賞に総勢四十七名の参加者が一同、古都の秋を楽しんできました。

バスの運転手は昨年、狭い道をもっともせず、安全運転して下さった同じ方で、ガイドさんは、偶然にも住職の扇町商業高校の教え子でした。最初に尋ねた永慶寺は大和郡山城内にある黄檗宗寺院で老中柳沢吉保が徳川五代將軍家綱公により甲斐(山梨県)を賜った折、宝永七年(一七一)

一)に現在の甲府市内に黄檗宗の高僧悦峰禪師を開山に創建した寺院です。次代の吉里侯の郡山転封とともに移ってきた柳沢家だけの寺院でしたが、現在は広く門戸を開放し新規の禪宗信徒の信仰を集めています。

閑栖(老僧)の無双和尚さまより、黄檗宗晩課に唱える偈についての法話を賜り、その後、新築の会館でお茶の接待をうけ、境内の弁天池などを散策し次の訪問寺へむかいました。

王龍寺は、柳沢侯の前の郡山藩主本多忠平侯が黄檗宗の高僧梅谷禪師を開山に、聖武天皇の勅願寺で衰微していたのを元禄二年(一六八九)に再興され、広大な境内地を有し、現在は飛鳥カントリークラブ(ゴルフ場)に貸与されています。山門から本堂までは十分たらずですが、ちょっとしたハイキング道、途中にはお滝場もありうっそうとした森のなかを登ります。

本堂は、もとあった磨崖仏(十一面観音)を取り込む形で建てられたお堂で、蠟燭の灯に照らされたお姿は、隣の不動明王とともに幻想的でした。

昼食は、阪奈道路の終点にある奈良パークホテルの大座敷で、茶粥など古都の味を堪能

能しました。「奈良に旨いものなし」という言葉がうそのような美味でした。

薬師寺に今年奉納されたという平山都夫画伯の「大唐西域画」は、本年を最後に公開されないということ、一同その素晴らしさに感嘆の声をあげたが、事

した。

今回は、申し込みが少なく気をもみましたが、益以降に申し込みが増え、九十二才の立岡貞雄氏を筆頭に新顔の方々もみえ、今後も続けていく所存です。

来年は、まだ未確定ですが新装なった九島院の本堂で普茶料理を味わいながらのランチショウウーを考えています。



92翁から幼児までの善男善女参加者

磨崖仏本尊 王龍寺山門前で

阪神西大阪線難波延伸工事・平成十五年に着工決定!

# 本堂若返り改造工事着手

## 南海大地震に配慮、耐震工法採用

十月五日に本堂改造工事に着手しました。昨今、参詣者が増え、手狭になってきましたので、内陣の両側壁を撤去して畳敷きにし、堂内の六部屋がひとつの大広間になるように改造を計画したのです。現在の本堂は昭和二十五年八月二十三日に完成したもので、築五十一年の老朽化したものですが、小生が住職に就任してから、平成三年十一月

十日に屋根瓦と内陣以外の床下補強工事が完成し、平成七年には、震災で崩れた壁の修理や円窓にやりかえるなどしました。今回の工事は、リフォームを目的に始めたのですが、本堂の建物の中心部分を改造するので大問題になりました。天井をめぐってみると「筋交い」が極端に少なく百枚も

追加補強。内陣両壁の撤去による強度不足を本堂裏の納屋を建て替え、共通のコンクリートの地盤で強化し、本堂内周を鉄筋コンクリート打ちで補強。基礎コンクリートと床の束を固定するなど最新の耐震工事もしました。本堂の大黒柱を八本、六尺の立派な檜に差し替え、襖や障子も二メートル丈の大きなものに、床の間も二間の本床

### 年 忌 表 (平成14年)

回 忌	死 亡 年
1 周 忌	平 成 13 年
3 回 忌	平 成 12 年
7 回 忌	平 成 8 年
13 回 忌	平 成 2 年
17 回 忌	昭 和 61 年
25 回 忌	昭 和 53 年
33 回 忌	昭 和 45 年
50 回 忌	昭 和 28 年

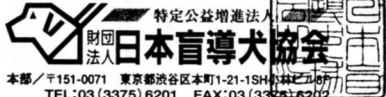
※来年度の年忌表をかかげます。お位牌や過去帳などでご確認下さい！尚23回忌・27回忌・37回忌・43回忌・47回忌などは禅宗や当地域では執行しません。

年忌法要は祥月命日前の土曜・祝日曜にされることが多く、他家の法事と重なり、ご希望に添えない事もあります。遅くとも1カ月以上前までに当院まで、日取りと場所などのご希望のご連絡をお願いします。

又、ご法事などに、龍燈会館（椅子席）・本堂をご利用ください。精進落としの料理・酒類なども準備できます

会館公衆電話よこに「盲導犬育成基金」の募金箱を置いてあります。百四十二円の募金があり、協会に送金しました。今後は、お願

報告します。ご



特定公益増進法人 日本盲導犬協会  
本部/〒151-0071 東京都渋谷区本町1-21-15H  
TEL:03(3375)6201 FAX:03(3375)6202

に、天井や鴨居の高さも上げる予定です。まさに、換骨奪胎。内部は新装そのものです。工事は順調で、十一月十三日には、大黒柱差し替えに先立って、大本山萬福寺より禅堂雲水衆七人を招聘し、工事関係者参詣のもと、工事安全祈願を黄檗宗儀規にのっとりしめやかに施行しました。（本堂改修香語）

宝殿格極朽粉 補修改繕又辛勤 如今始業希無事 護法章天大将軍 當山本堂改修工事二際シ大本山堂衆ヲ招キ 恁摩ノ法儀ヲ修シ 三宝龍天ノ加被力ヲ希ウ 専ラ祈ル工事首尾安全 諸災消除 事円成分二応ジンコトヲ 裏即今ノ一著

靈龜ノ溪声ハ微妙ノ曲ヲ奏ス 九島ノ山色ハ吉祥ノ紋ヲ成ス

阪神タイガース・大阪近鉄バッファローズ 日本シリーズ（西大阪線対決）祈願！

奉納抄

編集後記

金伍万円奉納  
(平成十三年十月二十一日)

宮崎一郎さまより、本堂改修工事の足しにとご喜捨いただきました。有意義に使わせて頂きます。

※改修工事費用は寺院会計から支出しますので、別段の勸募は致しません。

▼現在の本堂は築五十一年。昭和二十五年という戦後の物資難の時代に、バラックが多いなか、榮忠・弘忠和尚が苦勞され、檀信徒のご尽力もあり、立派なものを建てられました。  
▼平成三年に屋根瓦の葺き替えと床下の補強工事をしたお蔭で、阪神大震災にも事なきを得ました。補強の工事をしてなければ、弘忠和尚の葬儀も(平成七年二月八日執行)どうなっていたか、胸をなで下ろす思いです。

▼平成三年春に勸請建立した息災延命観音のご加護によるものだとつくづくあり難く感謝しています。  
▼リフォームで始めた工事ですが、もっと耐震にも配慮せよとの息災延命観音のおつげかもしれせん。  
▼南海大地震が囁かれています。災害は忘れたころにやってくる。肝に命じ、普段の用心が大事だと思います。墓地管理費のご納付をお願いします。墓参の折り、郵便為替でも結構です。

きょかしょうこ

●脚下照顧！

旧聞に属しますが、昨年東京の山手線のホームから酔っぱらいが落ち、助けようとした日本人と韓国人の青年が電車で轢かれるという悲しい出来事がありました。

小生も電車とホームの間に落ちたことが2回もあります。どちらも京阪電車で、淀川の東岸の狭隘な地形を走るため線路にカーブが多く、たいていの駅のホームも曲がった形になっています。自然と列車とホームの間の隙間が広くなり、危険な箇所が多いのも事実です。

小学生のころ、枚方市駅でのこと。両親に連れられ私市行きの電車に乗り込もうとした時に電車とホームの隙間に落ちたのです。ホームは菊人形見物の客でごった返していましたが、すぐに数人の方々が引き上げてくれました。

そんなこともあって、京阪電車に乗るときは注意をされているのですが、何年か前のこと。大井町線黒山降黒白を万福寺に登ろうと、同電車の黄檗の駅で、電車を降りようとして踏み出した途端、目の前が真っ白になってしまいました。何かと一瞬頭が真っ白になってしまいました。

「坊主が落ちよった！」大きな声がホームに響きました。私に返った私は自力でホームに這い上がったので、最後が、恥ずかしいやら、照れくさいやら。幸い、最なか尾の車両でしたので、車掌さんも見ていたので事なきを得ましたが、大本山万福寺のお膝元で、仕出かした大失敗に面目次第もありませんでした。

禅寺の玄関には、脚下照顧と墨書されています。

拙院にも会館入り口に立て札がありますが、脚とは立脚点本来の自己の意味で、何時も立脚している自己を忘れないようにとの意味です。不惑の歳をこえ、本年は五十にして天命を知る歳になり、九鳥院復興こそ天命である今日を噛みしめています。



お知らせ

◎のぼり奉納の募集 1旗金2千円

『南無観世音菩薩のぼり』を入れ替えます。1年間境内に掲げます。昨年同様お施主さんを募集いたします。為書きと施主名を墨書します。ご希望の方は寺務所まで、お声をかけてください。

阪神タイガース・大阪近鉄バッファローズ 日本シリーズ(西大阪線対決) 祈願!